

多世帯での同居・近居や空き家の利活用を支援します！

令和7年度 ふくいの住まい支援事業



		要件（共通）
下記の住宅支援制度に 共通してお願いしている事項		<ul style="list-style-type: none"> ● <u>契約前の申請であること</u> ● 交付決定から3か月以内に契約すること ● 申請者が契約者となること ● 申請の年度内に完了実績報告書を提出すること ● 過去に同じ制度による補助金を受けていないこと ● 国や地方公共団体による他の補助金を受けていないこと ● 世帯全員の市町村税の滞納がないこと ● 暴力団員でないこと
支援メニュー	補助金額	要件（個別）
新たに多世帯で 同居するために 家を リフォームする （ 多世帯同居 リフォーム 支援事業 ）	対象工事費の 3分の1 上限20万円 <div style="background-color: pink; padding: 2px;">居住誘導区域 上限30万円</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>新たに多世帯で同居すること</u>（同居開始から6か月を経過していない者を含む） (直系卑属の単独世帯（※1）は除く) ● 自らが居住する又はこれから居住する一戸建て住宅（※2）であること (賃貸住宅は除く) ● 工事完了後、10年以上居住する見込みであること ● 市内業者の請負によるリフォーム工事であること ● 以下の工事を含むリフォーム工事であること ほか ◇ 間取りの変更に関する工事（増築を含む） ◇ バリアフリー改修工事（手すりの設置、段差の解消、廊下幅等の拡張） ◇ 設備の改修工事（トイレ、キッチン、浴室、洗面所等の改修） ◇ 同居人数の増加に伴う工事 等を含む工事であること
新たに多世帯で 近居するために 中古住宅を 購入する （ 多世帯近居 中古住宅 取得支援事業 ）	20万円 <div style="background-color: pink; padding: 2px;">居住誘導区域 30万円</div> <div style="background-color: green; padding: 2px;">子3人加算 30万円 ※居住誘導区域に限る</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>新たに同一小学校区内で、多世帯で近居すること</u> (直系卑属の単独世帯は除く) ● 新たに中古（※3）の一戸建て住宅を取得し、10年以上居住する見込みであること ● 宅地建物取引業者が仲介、又は売り主となる住宅であること ● 売買契約により購入する中古住宅であること（相続、贈与による住宅取得、2親等以内の親族間の売買、個人間売買を除く） ほか ≪子3人加算≫ ● 子3人以上の 子育て世帯（18歳になる年度までの子を含む世帯）が、居住誘導区域（※4）の住宅を取得する場合に30万円を加算
新たに多世帯で 同居や近居する ために 引越しをする （ 多世帯 同居近居 住替支援事業 ）	引越し費用の 3分の1 上限3万円 <div style="background-color: pink; padding: 2px;">居住誘導区域 上限5万円</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>新たに多世帯で同居、または、新たに同一小学校区内で、多世帯で近居すること</u>（直系卑属の単独世帯は除く） ● これから居住する一戸建て住宅であること（賃貸住宅は除く） ● 3年以上同居または近居する見込みであること ● ふくいの住まい支援事業の他の補助金を受けていないこと ● 市内業者の請負による引越し作業であること ● 引越し費用の総額が10万円（税抜）以上であること ほか

※1 直系卑属の単独世帯 …子や孫からなる、構成人数が1人の世帯のこと

※2 一戸建て住宅 …併用住宅の場合、住宅部分の床面積が1／2以上であること

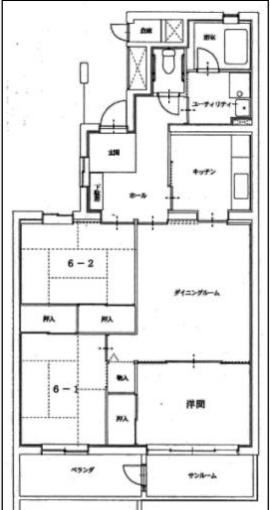
※3 中古住宅 …建設工事の完了の日から起算して1年を経過し、または居住の用に供されたことがある住宅

※4 居住誘導区域 …別紙参照



«お問い合わせ先» 福井市 住宅政策課 0776-20-5571

多世帯での同居・近居や空き家の利活用を支援します！
令和7年度　ふくいの住まい支援事業

		要件（共通）
下記の住宅支援制度に 共通してお願いしている事項		<ul style="list-style-type: none"> ● 契約前の申請であること ● 交付決定から3か月以内に契約すること ● 申請者が契約者となること ● 申請の年度内に完了実績報告書を提出すること ● 過去に同じ制度による補助金を受けていないこと ● 国や地方公共団体による他の補助金を受けていないこと ● 世帯全員の市町村税の滞納がないこと ● 暴力団員でないこと
支援メニュー	補助金額	要件（個別）
旧耐震住宅を 解体し 新築住宅を 建てる <small>（建替住宅 取得支援事業）</small>	居住誘導区域 に限る 30万円	<ul style="list-style-type: none"> ● 新婚世帯（入籍後5年以内の夫婦を含む世帯）、子育て世帯（18歳になる年度までの子を含む世帯）、U・Iターン世帯（※1）または被災者世帯（※2）であること ● 居住誘導区域（※3）で旧耐震住宅（※4）を除却し、新築住宅に建替えること ● 申請の年度内に除却工事を完了すること ● 申請の年度又は翌年度中に、新築住宅で居住を開始すること ● 取得後、10年以上居住する見込みであること ● 市内業者の請負による除却工事であること ● 申請の年度内に新築住宅に関する確認済証の交付を受けることほか
市の 特定公共賃貸 住宅を 借りて住む <small>（U・Iターン世帯 特公賃家賃 支援事業）</small>	2.5万円／月 最大12か月間	<ul style="list-style-type: none"> ● U・Iターン世帯であること ● U・Iターン世帯は、県外から特定公共賃貸住宅に直接入居すること ● 特定公共賃貸住宅の入居基準を満たすこと (入居基準は、市営住宅課（電話番号：0776-20-5570）までお問合せください) ● 3年以上本市に居住する見込みであることほか <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>福岡地B棟 (福井市福新町 2007番地) ・3LDK、H8年築 ・月額6万4千円</p> <p>[間取図（例）]</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>新田塙団地C棟 (福井市新田塙2丁目72番3号) ・3DK、H6年築 ・月額5万8千円</p>  </div> </div>

※1 U・Iターン世帯 …県内に転入する直前の住所が、連続して3年以上県外に有する者を含む世帯。（新規卒業者、転勤等の転入を除く。）

※2 被災者世帯 …自然災害に起因する災証明書（災害発生から2年を経過しないもの）の交付を受けた住宅に当時居住していた者を含む世帯。

※3 居住誘導区域 …別紙参照

※4 旧耐震住宅 …1981(昭和56)年5月31日までに着工又は建築された一戸建て住宅

《お問い合わせ先》 福井市 住宅政策課 0776-20-5571



多世帯での同居・近居や空き家の利活用を支援します！
令和7年度　ふくいの住まい支援事業

要件（共通）																																								
下記の住宅支援制度に 共通してお願いしている事項		<ul style="list-style-type: none"> ● 契約前の申請であること ● 交付決定から3か月以内に契約すること ● 申請者が契約者となること ● 申請の年度内に完了実績報告書を提出すること ● 過去に同じ制度による補助金を受けていないこと ● 国や地方公共団体による他の補助金を受けていないこと ● 世帯全員の市町村税の滞納がないこと ● 暴力団員でないこと 																																						
支援メニュー	補助金額	要件（個別）																																						
空き家を 購入する <small>〔空き家取得 支援事業〕</small>	30万円 <small>居住誘導区域 60万円</small> 安心R加算 30万円 子3人加算 30万円 <small>※居住誘導区域に限る</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 新婚世帯（入籍後5年以内の夫婦を含む世帯）、子育て世帯（18歳になる年度までの子を含む世帯）、U・Iターン世帯（※1）または被災者世帯（※2）であること ● 取得後、10年以上居住する見込みであること ● 空き家情報バンクに登録後1か月以上経過した住宅であること ほか 《子3人加算》 ● 子3人以上の子育て世帯が、居住誘導区域（※3）の住宅を取得する場合に30万円を加算 																																						
空き家を リフォームする <small>〔空き家リフォーム 支援事業〕</small>	<small>対象工事費の 5分の1 上限30万円</small>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">所 有 者</td> <td style="width: 10%;">購 入 者</td> <td style="width: 10%;">賃 借 者</td> <td>《補助対象世帯》</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 賃貸住宅の所有者 ● 購入者・賃借者（新婚、子育て、U・I、被災者） </td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 対象工事費が20万円（税抜）以上であること </td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 市内業者の請負によるリフォーム工事であること </td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 工事完了後、10年以上利活用する見込みであること </td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>-</td> <td>-</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 1年以上居住者のいない一戸建て住宅であること </td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>-</td> <td>-</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報バンクに賃貸物件として登録済み、又は、今後登録する住宅であること </td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>-</td> <td>-</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 所有者又はその3親等以内の親族が過去に居住していた住宅であること </td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>□</td> <td>□</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報バンクに登録後1か月以上経過した住宅を、居住目的で購入・賃借し、24か月以内であること </td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">《対象外 の工事》</td> <td style="width: 90%;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 空き家に付属する別棟の車庫や物置等の工事、外構工事 ● 申請者が直接行う工事 ● エアコン、ガスコンロ、照明等の住宅設備機器類の設置工事 ● 太陽光発電設備の設置工事 ● カーテン、家具、調度品等の購入や設置工事 ● 電話、インターネット、ケーブルテレビ等の配線工事 ● 障子、襖の張替え、畳の表替え等の軽微な修繕工事 など </td> </tr> </table>	所 有 者	購 入 者	賃 借 者	《補助対象世帯》	□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 賃貸住宅の所有者 ● 購入者・賃借者（新婚、子育て、U・I、被災者） 	□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象工事費が20万円（税抜）以上であること 	□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内業者の請負によるリフォーム工事であること 	□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 工事完了後、10年以上利活用する見込みであること 	□	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年以上居住者のいない一戸建て住宅であること 	□	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報バンクに賃貸物件として登録済み、又は、今後登録する住宅であること 	□	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 所有者又はその3親等以内の親族が過去に居住していた住宅であること 	-	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報バンクに登録後1か月以上経過した住宅を、居住目的で購入・賃借し、24か月以内であること 	《対象外 の工事》	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家に付属する別棟の車庫や物置等の工事、外構工事 ● 申請者が直接行う工事 ● エアコン、ガスコンロ、照明等の住宅設備機器類の設置工事 ● 太陽光発電設備の設置工事 ● カーテン、家具、調度品等の購入や設置工事 ● 電話、インターネット、ケーブルテレビ等の配線工事 ● 障子、襖の張替え、畳の表替え等の軽微な修繕工事 など
所 有 者	購 入 者	賃 借 者	《補助対象世帯》																																					
□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 賃貸住宅の所有者 ● 購入者・賃借者（新婚、子育て、U・I、被災者） 																																					
□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象工事費が20万円（税抜）以上であること 																																					
□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内業者の請負によるリフォーム工事であること 																																					
□	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 工事完了後、10年以上利活用する見込みであること 																																					
□	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年以上居住者のいない一戸建て住宅であること 																																					
□	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報バンクに賃貸物件として登録済み、又は、今後登録する住宅であること 																																					
□	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 所有者又はその3親等以内の親族が過去に居住していた住宅であること 																																					
-	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報バンクに登録後1か月以上経過した住宅を、居住目的で購入・賃借し、24か月以内であること 																																					
《対象外 の工事》	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家に付属する別棟の車庫や物置等の工事、外構工事 ● 申請者が直接行う工事 ● エアコン、ガスコンロ、照明等の住宅設備機器類の設置工事 ● 太陽光発電設備の設置工事 ● カーテン、家具、調度品等の購入や設置工事 ● 電話、インターネット、ケーブルテレビ等の配線工事 ● 障子、襖の張替え、畳の表替え等の軽微な修繕工事 など 																																							
空き家を 借りて住む <small>〔空き家賃 支援事業〕</small>	<small>月額家賃の 3分の1 上限2.5万円／月 最大12か月間</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 新婚世帯、子育て世帯、U・Iターン世帯 または 被災者世帯 であること ● U・Iターン世帯は、県外から補助対象住宅に直接入居すること ● 申請から2か月以内に世帯全員が居住を開始すること ● 3年以上本市に居住する見込みであること ● 空き家情報バンクに登録後1か月以上経過した住宅であること ほか 																																						

※1 U・Iターン世帯 …県内に転入する直前の住所が、連続して3年以上県外に有する者を含む世帯。（新規卒業者、転勤等の転入を除く。）

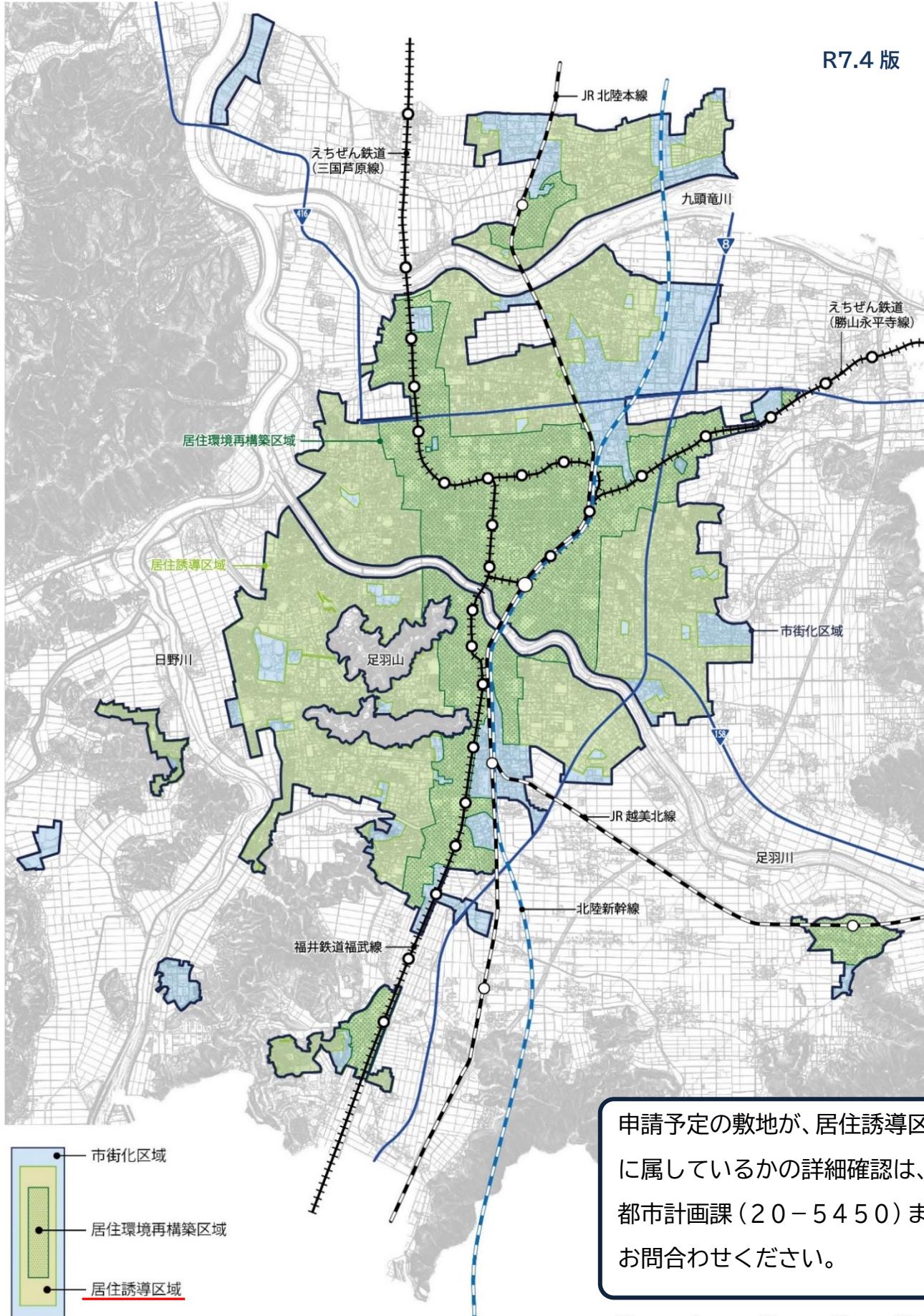
※2 被災者世帯 …自然災害に起因する災害証明書（災害発生から2年を経過していないもの）の交付を受けた住宅に当時居住していた者を含む世帯

※3 居住誘導区域 …別紙参照

«お問い合わせ先» 福井市 住宅政策課 0776-20-5571



令和7年度 ふくいの住まい支援事業【別紙】



《お問い合わせ先》 福井市 住宅政策課 0776-20-5571